



桜 緑

令和7年(2025年)4月
豊中市立第二中学校
学校だより No. 1

「入学おめでとうございます」 令和7年度(2025年度)新学期がスタートしました！
校庭の桜が満開の中、第79回入学式を迎えることができました。新入生171名(5クラス)
があらたに二中の仲間入りをしました。



●入学式

【 学校長式辞 】(抜粋)

さて、充実した中学校生活を送るために、皆さんに三つの願いをお話したいと思います。
一つ目は、夢や目標に向かって、常に「やり抜く力」「情熱や粘り強さ」をもって、学習や運動をして欲しいと言うことです。将来の夢や希望を実現させるためには、しっかりとした学力や体力が必要になります。勉強の苦手な人や運動の苦手な人もいるかもしれませんが、何度失敗しても、何度くじけても「情熱や粘り強さ」を常に持ち、中学校での学習や運動をやり抜いてください。

二つ目は『つながる力』を身につけてください。授業やクラブ活動、さまざまな行事の中、そして日常の何気ない生活の中で、お互いの良さを認め、相手の気持ちに寄り添いながら、しっかりと話を聞き、理解しようとする、そして、自分の考えを丁寧にしっかりと伝えようとするなど。積極的に話し合い、いろいろな人と良い関係を築くことができる、そんな『つながる力』を身につけてください。また、『つながる力』は、困ったときに「助けてほしい」と言える力でもあります。思いやりの心を大切に、全校がつながり、みんなに居場所のある、そんな「みんなが笑顔で生活できる学校」を創っていきましょう。

そして、(ここで2中名物コーラの色が変わるマジックをしました) 三つめは『なんでだろう』と疑問を持ち、考え、解決を目指すことを、大切にしましょう。自分だけで解決できそうにないことは、仲間の力を借りて話し合いの中から解決を目指しましょう。中学校ではこれを「探究」といいます。これまでに、皆さんも、様々なウイルス感染症のこと、ウクライナとロシア、イスラエルとパレスチナのことなど、見聞きし、『なんでだろう』と思い、考えたこともあると思います。世の中にはなかなか答えのを見つけ出せないことが増えてきました。そんな中では、夢と希望をしっかりと持ち、自ら考え、行動し、みんなで「探求」し、解決を目指す生き方が大切になります。

今日から、『やり抜く力で学力・体力を高める』『つながる力を高める』『探究する力を高める』の、三つを忘れず充実した中学校生活を送ってください。思いやりの心を大切に、全校がつながり、みんなに居場所のある、そんな学校を創っていきましょう。

校長

【 新入生代表 入学式 誓いの言葉 】(抜粋)

今日から私たちは中学生になりました。これから始まる中学校生活では、新しい仲間との出会いや、むずかしくなる勉強やテスト、そして、クラブ活動など、私たちにとって初めてで不安なことがたくさんあります。ですが、勉強やクラブ活動を通して、多くのことを学んでいくことは楽しみなことでもあります。

今日ここで出会った新しい仲間と、助け合い、高め合いながらともに成長し、笑顔いっぱいの中学校生活を送りたいです。そして、力を合わせて、素晴らしい思い出をたくさん作っていきたいです。

新しい学校生活に対する不安もありますが、先生方、先輩方、そして保護者のみなさまの支えがあることで、これからの中学校生活に希望と期待の気持ちでいっぱいです。私たち新入生一同、これから三年間の中学校生活を楽しみながら、一生懸命頑張ることを誓います。どうか、私たちをあたたく見守り、ご指導くださいますよう、よろしくお願いします。

令和七年（二〇二五年） 四月七日 新入生代表

●始業式

今年度も校訓にある『至誠』の話として、「至誠にして動かざる者は未だこれあらざるなり」という吉田松陰の話をした後、『勤勉』の話として、松ぼっくりをペットボトルに入れた写真や念力？で沈み浮かぶ物体と見せて「なんでだろうと疑問を持ち、考える」「自ら考える、みんなで探求する」を確認しました。続いて『明朗』の話として、笑福亭鶴瓶の話をし、鶴瓶が何をやってもうまくいかない後輩にかけた言葉「わろうとけ」の話をしました。「辛いことは良いことであって、人が成長する為に必要なこと。だから、その状況を楽しめ。」「同じ1日なら、笑って明るく過ごしましょう。」(卒業式で話した内容を少し話しました。)

最後に、生徒に目標をもって今年一年送ってもらうように、吉田松陰の名言「至誠通天」の言葉から、1970年の万博で登場した携帯電話や、スパージェッターの腕時計型電話の話や2025年万博のIPS心臓の話をし、夢を持つことの大切さや計画のや実行の大切さを感じてもらいました。そして最後は大谷翔平選手の大谷曼茶羅で、今年度も具体的に計画を立て目標を目指そうと話しました。(裏面)

●対面式

【 新入生代表 対面式 誓いの言葉 】(抜粋)

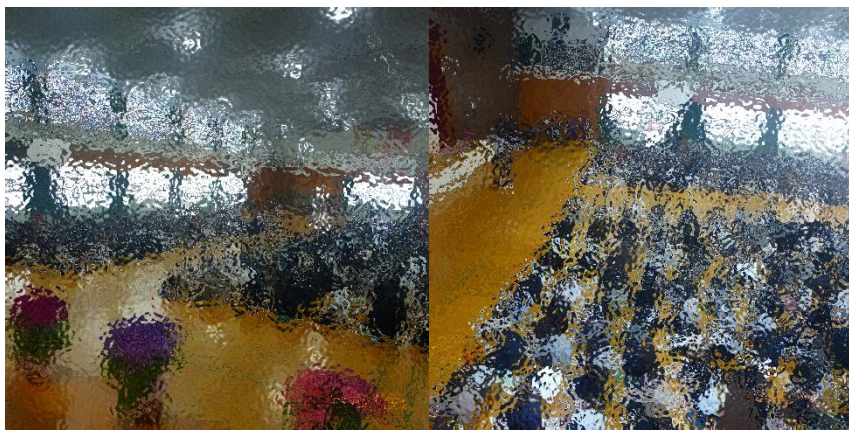
僕たち新入生七十九期生は昨日、令和七年四月七日にここ豊中市立第二中学校に入学しました。先輩方、先生方、入学式の準備をしてくださりありがとうございました。まだ入学して二日目、緊張や不安もありますが、楽しみなことや頑張りたいこともたくさんあります。

一つ目は、体育大会などの行事です。小学校でも、ソーラン節や組体操に取り組み、学年の仲間と頑張る楽しさを知りました。中学校でも、いろいろな行事を通して七十九期生のみんなと楽しい思い出をたくさん作りたいです。二つ目は部活です。僕はバトミントン部に入りたいと思っていて今も体力づくりに励んでいます。中学生になっても努力を続け、先輩方にもいろいろご指導いただき、仲間と共に強い選手になりたいです。そして三つ目は、勉強です。小学校と違って定期テストがあり、大変だと聞いています。今の僕には、将来なりたいものなど具体的な夢はありません。だからこそ、知らないことをたくさん学んで夢を見つけたいです。

三年後、二中生でよかった。七十九期生で良かったと思えるような学校生活にしたいです。わからないことも多くあり、ご迷惑をおかけするかと思いますが、一生懸命頑張ります。先輩方、先生方よろしくお願いします。

新入生代表

始業式の後、1年生と在校生との対面式を行いました。本日から二中の仲間入りです。

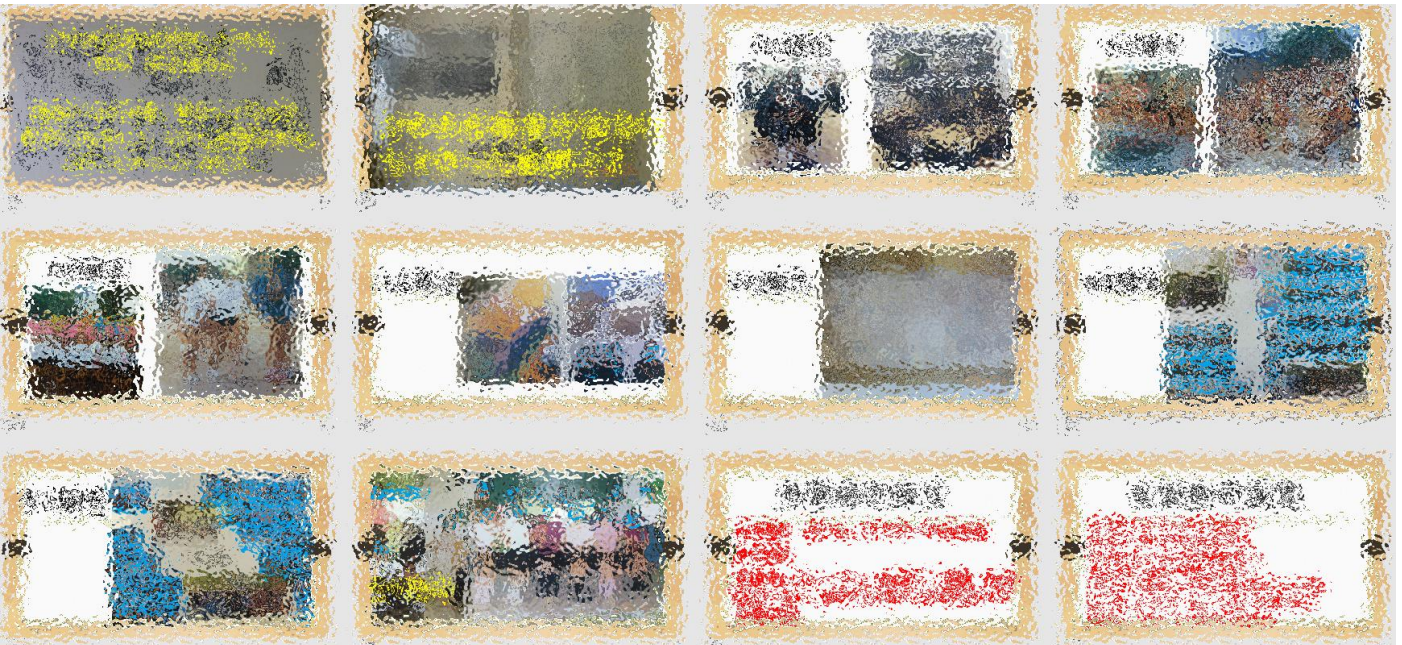


【始業式のお話】

<p>豊中第二中学校 令和7年度 始業式</p> <p>校訓 至誠・勤勉・明朗</p>	<p>校訓 至誠・勤勉・明朗</p>	<p>吉田松陰</p>	<p>「至誠にして動かざる者は未だこれあらざるなり」 誠の心をもって尽くせば、動かなかった人など今まで誰もいない</p>
<p>「至誠通天(しせいてんにつうず)」 一つ一つの課題に誠実に取り組み努力をすれば、必ず願いは叶う</p>	<p>なんでだろう と疑問を持ち、考える</p>		
<p>自ら考える、 みんなで探求する</p>	<p>明朗</p>	<p>笑福亭鶴瓶</p>	<p>わろとけ 辛いことは良いことであって、人が成長する為に必要なこと。だから、その状況を楽しめ。</p>
<p>同じ1日なら、 笑って明るく過ごしましょう。</p>	<p>至誠・勤勉・明朗 で、明るく元気な 学校にしましょう</p>	<p>ふたたび 吉田松陰</p>	<p>夢なき者に理想なし、 理想なき者に計画なし、 計画なき者に実行なし、 実行なき者に成功なし。 故に、夢なき者に成功なし。</p>
<p>1970年の万博 人類の進歩と調和 夢なき者に理想なし</p>	<p>1970年のアニメ 夢なき者に理想なし</p>	<p>2025年 大阪万博 いのち輝く未来社会のデザイン 理想なき者に計画なし</p>	<p>実行なき者に成功なし</p>
<p>今年もホームランの 出た大谷翔平選手より 大谷曼茶羅</p>	<p>理想なき者に計画なし、 計画なき者に実行なし</p>	<p>実行なき者に成功なし。 故に、夢なき者に成功なし。 今年1年、目標をしっかり持ち、計画を立て頑張りました。 おわり</p>	

【全校朝礼のお話】 4月21日（月）創立記念日で2中の伝統の話。

<p>4月21日は 創立記念日</p>		<p>さてさて、 豊中第2中学校は 何歳でしょう？</p>	<p>正解は人間でいうと 79歳</p>
<p>昭和22年(1947年)4月21日開校 豊中市で最初にできた 3つの中学校の一つです</p>	<p>昭和22年大池小学校仮住まい 大池小学校で入学式</p>	<p>昭和23年 春 桜 元は市立高等女学校</p>	<p>大池小学校からの大移動</p>
<p>赤坂下池より学校を臨む</p>	<p>豊南からなんとバス通学 バス通学</p>	<p>1期生卒業生400人 現在 卒業生24000人</p>	<p>昭和24年 中央階段は土手 土手は段ボールで滑り台に</p>



途中略・・・

<p>63期生</p>	<p>65期生</p>	<p>70期生</p>	<p>生徒会とみんなの力</p> <ul style="list-style-type: none"> ・カッターシャツから、ポロシャツへ（1年半の話し合い） ・防寒着の着脱へ（半年話し合い） ・学生服から、上着のみ自由服へ（1年半話し合い） ・国際交流（コロナ後連絡している） ・餅つき大会（昨年から復活）
<p>みなさんは、 どんな伝統を作る のでしょうか？</p>	<p>今年の創立記念日 4月21日月曜日 お休みです</p>		

今年の生徒会は、今年の全校生は、どんな伝統を作ってくれるのか楽しみです。